

第1号議案

令和5年度 特定非営利活動法人環境ネットやまがた 事業報告(案)

令和5年度は、5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けがインフルエンザと同じ5類に位置付けられたことにより、制約を受けていた活動を如何にコロナ前に戻すかが問われる1年でした。

また、地球温暖化対策は、県が令和2年8月に2050年までに温室効果ガスの排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンやまがた 2050」を宣言し、この達成に向け令和4年2月に「カーボンニュートラルやまがたアクションプラン」が策定され、更に、令和5年4月に「山形県脱炭素社会づくり条例（愛称：さくらんぼ未来の地球を守る条例）」が施行されるなど、脱炭素社会実現に向けた動きが加速しています。

そのような中、地球温暖化防止活動推進センター業務では、引き続き多くの事業に取り組み、全て完了することができました。その中で感じたことは、社会のニーズが、普及啓発から、社会実装や伴走支援等、より実効性が求められるものにシフトしてきていることでした。

エコアクション21地域事務局業務では、東北6県すべての県で、審査員や他県の地球温暖化防止活動推進センター等の協力を得て、普及啓発活動を実施することができました。新規の認証取得事業者を拡大するためにAP※1やGP※2も開催することができ、個別相談会にも多くの事業者が参加する等、今後の拡大に期待が持てる1年となりました。

山形県産業科学館指定管理業務では、コロナ前22.6万人（平成30年度）あった来館者が、感染対策により令和2年度3.4万人、令和3年度4.5万人、令和4年度7.7万人と制限してきたため、どの程度まで戻せるか不安でしたが、18.1万人まで回復させることができました。

そのような中、今年3月で設立20周年を迎えることができ、3月16日に20周年の記念式典と懇親会を開催することができました。20年の歩みを振り返ると、あっという間でもあり、多くの出来事があった20年でもありました。その間、職員の頑張り、会員の支え、多くの関係者からの支援に支えられました。困ったこともなかった訳ではありませんが、その都度、協力していただける方に巡り合うことができました。この20年間を、またその一部を、一緒に歩んでいただいた全ての方々に感謝し、令和5年度の事業報告とさせていただきます。

※1 AP（アクセラレーションプログラム）地域事務協が主体となりエコアクション21の認証取得を目指すプログラム。

※2 GP（関係企業グリーン化プログラム）企業・団体が主体となり関連する企業などに対しエコアクション21の認証取得を目指すプログラム。

I 会 議

1 総 会

- ・ 5月27日 通常総会（13：30～） 場所：山形エコハウス（山形市・事務所）
議題：①令和4年度事業報告及び活動決算について
②令和5年度事業計画(案)及び活動予算(案)について
③その他
- ・ 3月16日 臨時総会（13：00～） 場所：山形市市民活動支援センター高度情報会議室（山形市）
議題：①監事の選任(案)について

2 理事会

- ・ 5月27日 第1回理事会（10：00～） 場所：山形エコハウス（山形市・事務所）
議題：①令和4年度事業報告(案)及び活動決算(案)について
②令和5年度事業計画(案)及び活動予算(案)について
③令和5年度通常総会について
④その他
- ・ 7月15日 第2回理事会（10：00～） 場所：山形エコハウス（山形市・事務所）
議題：①令和5年度事業の進捗状況及び補正予算について
②令和5年度の資金繰りと短期借入金について
③その他
- ・ 11月18日 第3回理事会（10：00～） 場所：山形エコハウス（山形市・事務所）
議題：①令和5年度事業の進捗状況及び収支見込みについて
②令和5年度の資金繰りと短期借入金について
③臨時総会の開催と20周年記念式典・祝賀会について
④その他
- ・ 3月16日 第4回理事会（10：00～） 場所：山形市市民活動支援センター高度情報会議室
議題：①令和5年度事業の進捗状況と収支見込みについて
②令和6年度事業の見込みについて
③令和6年度の職員体制と昇給並びに役員報酬について
④臨時総会の議題について
⑤20周年記念式典及び懇親会について
⑥その他

II 山形県地球温暖化防止活動推進センター業務

山形県地球温暖化防止活動推進センターとして、山形県の委託事業と環境省の補助事業を中心に、その他の関連事業も含め、地球温暖化防止の活動を実施しました。なお、山形県の委託事業「やまがた未来くるエネルギー補助金に係る令和5年度の申請受付等及び普及啓発業務」は再生可能エネルギーの普及を推進する事業であり、また、資源エネルギー庁間接補助事業「省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業」は事業者の省エネルギーを支援する事業であることから、いずれも関連事業として記載します。

1 地球温暖化防止対策コーディネーター設置等事業（山形県委託事業）

山形県の地球温暖化対策の基本となる基盤形成や普及啓発の事業を実施します。

(1) 地球温暖化防止対策コーディネーター設置事業

大場センター長をコーディネーターとして設置し、地球温暖化対策地域協議会への参加や事業への協力等、県内の温暖化対策の推進に向けた活動を行いました。

(2) 地球温暖化防止活動推進員候補者研修事業

地球温暖化防止活動推進員候補者に対して研修会を実施し、3名が新規委嘱されました。
基礎研修 9月6日、専門研修 9月9日、実務研修 10月21日

2 地域における地球温暖化防止活動促進事業（一社・地球温暖化防止全国ネット補助事業：環境省間接補助事業）

地球温暖化対策の推進に関する法律に規定されている地域地球温暖化防止活動推進センターの業務である民生部門等の温室効果ガス排出の抑制の促進や脱炭素社会の構築を目指し、調査・研究、情報収集・提供、普及啓発・広報活動等を地域の関係主体との連携にて実施しました。

(1) 地球温暖化対策等（COOL CHOICE 含む）についての広報・啓発活動

- ①「家庭のカーボンニュートラルアクション」の実施：報告数 6,278 件
- ②環境マイスターと連携した「カーボンニュートラル」啓発・広報業務
 - ・エコドライブアクションの実施：463 件
 - ・省エネ家電の啓発活動 研修 8 月 30 日、参加者 29 名
 - ・エコ窓の啓発活動 研修 9 月 3 日、参加者 18 名
- ③省エネ住宅（ZEH ややまがた省エネ健康住宅）・断熱リフォーム促進事業
 - ・山形県省エネ木造住宅推進協議会の開催：9 月 19 日、1 月 26 日
- ④推進員や地域協議会等と連携した事業
 - ・計 7 回、延べ 2,115 名に対して啓発活動を実施
- ⑦中小事業者の脱炭素経営推進の支援
 - ・脱炭素経営セミナーの開催 山形市 10 月 18 日、鶴岡市 11 月 2 日
 - ・脱炭素経営支援ポータルサイトでの情報発信、県内事例の紹介

(2) 地域地球温暖化防止活動推進員、活動団体等の支援

①推進員（一般公募）向けフォローアップ研修会の開催

- ・県内での研修会の開催 参加者延べ 66 名
 - 村山会場 7 月 25 日・村山総合支庁、最上会場 8 月 4 日・最上総合支庁
 - 置賜会場 7 月 28 日・置賜総合支庁、庄内会場 8 月 7 日・庄内総合支庁
- ・東北ブロック推進員合同研修会の開催 10 月 20 日、秋田県

②地域での地球温暖化防止活動の情報収集・発信

「エコカップやまがた 2023」を開催し、温暖化防止に関わる事例の収集を行い、県内の地球温暖化防止活動を推進する民間の団体等の活動の実態把握、取りまとめを行いました。

- ・県内での事例収集 : 41 件
- ・活動事例発表会の開催 : 10 月 15 日、山形ビッグウイング、参加者 34 名
エコカップやまがた大賞：株式会社渡会電気土木
- ・事例紹介パンフレットの作成・配布：1,000 部

(3) 日常生活に関する温室効果ガスの排出の量の削減等についての相談対応、助言 地域住民の照会・相談窓口となり、必要に応じて助言等を行いました。

(4) 地域の温室効果ガスの排出に関する実態調査、情報収集・分析、成果の発信

①「家庭のカーボンニュートラルアクション」の集計、分析等

- ②山形県の住宅における省エネ対策等の実態調査：40 件

(5) 指定団体等への施策の協力

(6) 附帯する事業

- ・山形県地球温暖化防止連絡調整会議の開催：8月25日

3 脱炭素社会実現に向けた行動変容推進事業業務委託（山形市委託事業）

脱炭素社会実現に向けて実施する「ゼロカーボン事業」の一つとして、省エネ行動の紹介、イベント等での啓発活動等を通して市民や事業者の二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量削減の意識を高めるとともに、脱炭素社会実現への行動変容を図ることを目的として実施しました。

(1) 脱炭素型ライフスタイル普及啓発

① イベント等での普及啓発活動

- ・日本一の芋煮会フェスティバルでのブース出展：9月17日
- ・やまがた環境展 2023 でのブース出展：10月14, 15日

② 地球温暖化防止啓発展の開催：10月31日～11月2日、山形市役所1階ホール

③ 地球温暖化防止啓発展示用パネルの作成：4枚作成

(2) 脱炭素社会実現に向けた行動変容推進事業

① ゼロカーボン普及講演会、事業者向けワークショップの開催

- ・地球温暖化防止講演会（市民向け）：9月16日、参加者51名
- ・ゼロカーボン推進セミナー（事業者向け）：2月29日、参加者25名

② エコ住宅普及活動事業

- ・エコ住宅基礎講座（市民向け）：8月27日、参加者17名
- ・省エネ住宅推進セミナー（事業者向け）：3月8日、参加者63名

③ 太陽光発電パネル設置相談会の開催：

- 1回目：9月3日、参加数5組、2回目：3月2日、参加数6組

④ 高校生・大学生等と連携した脱炭素社会実現に向けた行動変容推進事業の実施

- ・ワークショップの開催：1月20日、参加者15名

⑤ こども向け講座（ワークショップ）の開催：10月22日、参加数140名

4 関連事業

(1) やまがた未来くるエネルギー補助金に係る令和5年度の申請受付等及び普及啓発業務（山形县委託事業）

やまがた未来くるエネルギー補助金は、家庭や事業所における再生可能エネルギー等設備の導入を促進し、温室効果ガス排出量の削減を図るため、蓄電池設備やペレット・薪ストーブ、地中熱利用装置等の再生可能エネルギー設備を設置する者にその費用の一部を助成する事業ですが、その申請受付等や普及啓発業務を実施しました。

① 補助金申請及び実績報告の受付、一次審査、県への報告及び交付決定通知等の送付 受付総数：約960件

② 現地調査 調査件数：約920件

③ 補助金手続きにおける相談対応

④ 補助事業の普及啓発活動（普及啓発パンフレット・ポスター作成、頒布など）

(2) 市町村住民向け「カーボンニュートラルセミナー」開催支援業務（山形县委託事業）

県と市町村が連携して市町村住民のカーボンニュートラルへの理解や行動の促進を図ることを目的として実施するセミナーにて、内容の企画立案や講師派遣、当日の開催補助などの支援を行いました。

- ・川西町：10月15日、参加者20名
- ・庄内町：11月3日、参加者20名
- ・米沢市：11月18日、参加者32名
- ・南陽市：11月23日、参加者26名
- ・寒河江市：12月9日、参加者30名
- ・金山町：10月21日、参加者25名
- ・天童市：11月12日、参加者19名
- ・東根市：11月19日、参加者80名
- ・遊佐町：11月25日、参加者19名
- ・白鷹町：2月18日、参加者18名

(3) 県民向け省エネ住宅普及啓発セミナー開催業務（山形県委託事業）

県民に対し、冷暖房などのエネルギー消費を抑えることができる高断熱・高気密住宅やZEH（ネット・ゼロ・エネルギーハウス）の普及啓発を図ることで、住宅の脱炭素化を促す事業を行いました。

- ・省エネ住宅普及啓発セミナーの開催

最上地域：12月16日開催、参加者18名 置賜地域：12月2日開催、参加者20名

- ・省エネ住宅体験見学会の開催

最上地域：12月23日開催、参加者7名 置賜地域：12月10日開催、参加者8名

(4) 省エネ住宅施工技術普及研修会開催業務（山形県委託事業）

県内の設計事業者及び施工事業者の技術力向上を図り、冷暖房などのエネルギー消費を抑えることができる高断熱・高気密住宅やZEH（ネット・ゼロ・エネルギーハウス）を県民に広く提供できる体制を整えることで、県民が建設する住宅の脱炭素化を促す事業を行いました。

- ・省エネ住宅現場研修会の開催

山形市会場：2月27日開催、参加者34名 新庄市会場：12月22日開催、参加者7名

米沢市会場：1月11日開催、参加者17名 鶴岡市会場：12月7日開催、参加者7名

- ・省エネ住宅研修会～“ZEH住宅”や“やまがた省エネ健康住宅”を建てる～

山形市会場：3月19日開催、参加者60名 新庄市会場：3月7日開催、参加者16名

米沢市会場：3月12日開催、参加者12名 三川町会場：3月5日開催、参加者18名

(5) 改正建築物省エネ法関連説明会の運営（一般社団法人 木を活かす建築推進協議会委託事業：国土交通省間接委託事業）

設計者などを対象として、建築基準法・建築物省エネ法の改正概要の説明や必要な手続きなどについて解説する講習会を開催しました。

開催日：11月28日、参加者246名

(6) 省エネ住宅周知のための仕様基準ガイドブック、チラシ類の配布に係る業務（一般社団法人 木を活かす建築推進協議会請負事業）

省エネ住宅周知のため、仕様基準ガイドブック、チラシ等を山形県が主催する研修会で、参加者に配布しました。

配布数：95セット

(7) カーボンニュートラルなライフスタイル普及促進事業（やまがた社会貢献基金団体支援助成金）

山形日産グループが、県社会貢献基金に団体支援寄付を行った助成金を活用し、カーボンニュ

ートラル社会の実現を目指し、V2Hや電気自動車の活用、再生可能エネルギーの利活用を提案し、その普及や環境教室並びに森づくりの大切さを学び体験する事業を実施しました。

- ① 再生可能エネルギーやV2Hの利活用推進セミナーの開催
南陽市：2月3日、参加者23名
天童市：2月23日、参加者22名
 - ② カーボンニュートラルの周知活動
車へのカーボンニュートラルに関するラッピングを実施
 - ③ 親子を対象とした環境教室の開催
11月26日、1月28日、3月10日、参加者延べ45名
 - ④ 森林整備活動への支援及び自然素材を使った工作教室の実施
6月4日、10月16日、参加者延べ40名
- (8) 省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業（一社・環境共創イニシアティブ補助事業：資源エネルギー庁間接補助事業）
- 山形県内事業者の省エネルギーの取組を支援するために、専門家や行政機関等と連携でプラットフォームを設置し、普及啓発活動や相談対応を行うとともに、事業者在省エネルギーの専門家を派遣し省エネ診断や省エネ支援を行いました。
- ① 会議の開催 連絡協議会；6月12日、1月29日
 - ② セミナーの開催：8月21日、参加者26名
 - ③ 事業者への省エネ支援：省エネ診断 13件、省エネ支援 2件
- (9) 脱炭素コミュニケーター養成研修（一般社団法人日本自動車販売協会連合会山形県支部委託事業）
- 2050年のカーボンニュートラル社会の実現に向け、店頭及び顧客営業先において、消費者に対して、地球温暖化防止や省エネルギー、SDGs等の適切な情報を提供することができる「脱炭素コミュニケーター」を養成しました。
- ・養成研修の開催：11月9日、参加者27名
 - ・主催：一般社団法人日本自動車販売協会連合会山形県支部、山形県地球温暖化防止活動推進センター
 - ・協力：山形県、国土交通省東北運輸局、全国地球温暖化防止活動推進センター、環境省東北環境パートナーシップオフィス

III 環境や科学に係る学習や教育の推進業務

1 環境教育普及促進業務（山形県委託事業）

山形県環境科学研究センター情報棟の管理運営を行うとともに、環境学習や教育の支援、再生可能エネルギー施設の案内、情報の収集・発信、相談対応等を実施しました。

- (1) 山形県環境科学研究センター情報棟における環境学習器材等の管理等
環境学習資器材等の案内及び説明、整理、貸出及び返却並びに貸出件数の集計11件
- (2) 環境教室の実施・イベントへの出展等
環境教室及びイベント出展などの受付、講師及び講師補助、資材・器材の準備等、
環境エネルギー教室137回、イベントへの出展6回

- (3) 山形県環境アドバイザー及び山形県地球温暖化防止活動推進員の派遣
制度の周知、申請の受付、連絡・調整、実施結果報告の受付、並びに実績取りまとめ等
山形県環境アドバイザー15回、地球温暖化防止活動推進員26回
- (4) 情報収集、情報発信、相談対応
情報収集19件、情報発信326件、相談0件

2 学生環境ボランティア育成・活用事業（山形県委託事業）

県内大学等の学生を対象に、環境に関する普及啓発活動を行う「学生環境ボランティア」を募集し、研修の実施により普及啓発の担い手を育成するとともに、県内各地で普及啓発活動を実施しました。

① 学生環境ボランティアの募集・育成

- ・登録者数：42名
- ・キックオフミーティングの実施：6月10日

② 学生環境ボランティアの活動の場の設定、事業の実施

- ・親子で楽しむ環境科学体験デー（6月24日、村山市）
- ・サイエンスカーニバルでの環境教室（8月3日、天童市）
- ・もがみエコフェスタ2023（10月1日、新庄市）
- ・モンテディオ山形ホーム戦SDGsブースでの啓発（10月8日、天童市）
- ・やまがた環境展2023（10月14日、15日、山形市）
- ・ちきゅうのひろば（米沢市環境フェスティバル）（10月28日、米沢市）
- ・トヨタソーシャルフェス（10月29日、寒河江市）
- ・環境・工作教室「地球温暖化ってなあに」（1月28日、山形市）
- ・日本地下水開発株式会社見学（2月24日、山形市）
- ・環境・工作教室「海ごみで万華鏡作り」及びNPO法人パートナーシップオフィスとの意見交換（3月10日、山形市）

③ 県内外におけるカーボンニュートラル関連施設等見学会の企画・実施

9月29日開催

見学先：東松島市スマート防災エコタウン、イワタニ水素ステーション宮城仙台

④ 活動報告会の企画・実施：2月20日

3 山形県産業科学館の指定管理業務（山形県指定管理業務：山形県中小企業団体中央会との共同管理業務）

山形県産業科学館は、将来を担う子どもたちをはじめ多くの県民に対し、本県産業及びものづくりを支える科学への理解や興味を生み出す機会を提供することを目的に、平成12年度に山形県が霞城セントラルの2階から4階にかけて設置した施設です。平成30年度から山形県中小企業団体中央会と共同管理者を構成して、指定管理業務を実施しています。

令和5年度は、5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けがインフルエンザと同じ5類に位置付けられたことにより、感染者数の動向を注視しながら制限していた活動を徐々にコロナ前に戻し、少なくなっていた来館者数をコロナ前に戻すことに努めました。結果として

は、コロナ前 22 万 6 千人（平成 30 年度）あった来館者が、感染対策により令和 2 年度 3 万 4 千人、令和 3 年度 4 万 5 千人、令和 4 年度 7 万 7 千人と抑えてきたものを、18 万 1 千人まで回復させることができました。

- (1) 利用者数 181,443 人
- (2) 団体利用数 254 団体

(3) イベント実施状況

ワークショップ	89 回	企画事業イベント	23 回
科学の祭典	1 回	協賛事業	19 回
自主事業（環境・工作教室）	3 回		

(4) 今後の課題

- ① 来館者数をコロナ前に戻す。そのために、ワークショップやイベントを充実させる。
- ② コロナ禍で減少したボランティアの募集。
- ③ アンケートで今後充実を期待する展示は、宇宙が一番多く、ロボットがそれに続いているが、その展示は少ないのが現状。企画展示や関連団体等との連携したイベント等を検討。

IV エコアクション 21 地域事務局業務

中核地域事務局として、東北 6 県の認証登録の窓口業務や普及啓発活動を実施しました。また、「エコアクション 21 第 2 次認証・登録事業者拡大アクションプラン」に基づき、認証・登録拡大を目指しました。

1 会議

- (1) 運営委員会 : 9 月 5 日、3 月 4 日
- (2) 普及戦略会議 : 8 月 28 日、2 月 28 日
- (3) 判定委員会 : 全 24 回開催
 第一判定委員会 (4/10, 5/8, 6/8, 7/10, 8/7, 9/11, 10/10, 11/10, 12/8, 1/12, 2/9, 3/8)
 第二判定委員会 (4/21, 5/25, 6/27, 7/27, 8/24, 9/25, 10/24, 11/28, 12/26, 1/24, 2/27, 3/28)
- (4) エコアクション 21 地域事務局会議 : 5 月 29 日

2 認証・登録（随時受付）

令和 5 年度	事業数	内山形県
環境ネットやまがた	336	57

3 各種事業（アクションプラン事業）

(1) 研修事業

- ① 「エコアクション 21 審査員向け研修会」 8 月 12 日 参加者 : 12 名

(2) 普及啓発・広報事業

東北各県の温暖化センターや環境カウンセラー協会等と連携し、セミナーの開催やイベント等へ出展を行いました。

- ① 青森県「ESG 金融セミナー」 10 月 26 日、「青森市環境フェア」 12 月 10 日

- ② 岩手県

「事業所の環境マネジメントシステム普及推進セミナー」 7 月 21 日 参加者 : 48 名

③秋田県「第21回あきたエコフェス」9月2日、3日

④山形県「やまがた環境展2023」10月14日、15日、

「脱炭素経営セミナーinやまがた」

10月18日（山形会場）参加者：59名、11月2日（鶴岡会場）参加者：36名

⑤福島県

「第12回ふくしま再生可能エネルギー産業フェア」10月12日、13日

⑥認証登録事業者を対象としたフォローアップセミナー

宮城県、秋田県の2会場にて、「エコアクション21認証・登録10年継続事業者表彰式」と併せて開催しました。

宮城会場：11月13日 参加者32名、秋田会場：11月27日 参加者17名

⑦エコアクション21個別相談会（毎月第三金曜日午後開催）：参加企業16社

⑧アドバイザー派遣制度事業：3社

(3) 自治体イニシアティブプログラム、関係企業グリーン化プログラム

①佐川急便株式会社グリーン化プログラムの開催

株式会社太陽流通サービス（福島県）：4月24日、11月7日、12月18日

②明電舎グリーン化プログラムの開催

株式会社土佐製作所（秋田県）：6月19日、10月4日、1月22日

③アクセラレーションプログラム（AP）を実施しました。

説明会：8月8日（オンライン開催）参加企業：13社

勉強会：9月5日、10月3日、11月15日、1月19日 参加企業：4社

④鶴岡信用金庫（山形県）「エコアクション21勉強会」を開催しました。

説明会：10月15日 参加者：20名

勉強会：11月29日、12月20日、1月17日、2月7日 参加企業：4社

(4) 地方自治体、関係団体等への訪問

東北地方環境事務所を訪問し、登録状況の説明や普及推進会議委員就任について依頼しました。（7月6日）

(5) 事務局研修事業

2023年度エコアクション21西日本ミーティングに参加しました。（9月30日）

4 その他

当法人としてエコアクション21中間審査を受審しました。（9月27日）

V 山形県環境保全協議会事務局業務

山形県内の企業の団体である山形県環境保全協議会の事務局業務を実施しました。

1 会議

(1) 通常総会：6月5日、ホテルメトロポリタン山形

(2) 理事会：5月12日、ホテルメトロポリタン山形

(3) 企画活動委員会：4回開催（4月12日、9月7日、12月21日、2月22日）

2 各種事業

(1) 研修事業

① 講演会

6月5日総会終了後、県事業「カーボンニュートルやまがた県民運動推進大会」と共催で開催。講師：三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)フェロー吉高まり氏

② セミナー

山形県地球温暖化防止活動推進センターと共催で「脱炭素経営セミナーinやまがた」と山形県と共催で「カーボンニュートラル推進セミナー」を開催しました。

「脱炭素経営セミナーinやまがた」10月18日(山形)、参加者59名、11月2日(庄内)参加者36名

「カーボンニュートラル推進セミナー」3月6日(山形)、参加者53名、3月7日(庄内)参加者30名

③ 視察研修会：視察先 (株)丸定、福島再生可能エネルギー研究所、12月19日、参加者16名

(2) 交流事業：6月5日総会后、ホテルメトロポリタン山形で開催。参加者67名

(3) 情報提供事業

①環境関係刊行物の配布やメール等で情報を配信しました。

②30周年記念誌を発行しました。

(4) 広報事業：「やまがた環境展2023」に出展し、活動のPRを行いました。

(5) 表彰事業：環境保全に貢献した県内企業等を環境保全推進賞として表彰しました。

①令和5年度環境保全推進賞

・山形県知事賞 (株)原田瓦工業・(株)秋葉アトリエ、(株)丸定

・環境保全推進賞 (株)伊藤製作所、花王(株)酒田工場、(有)家具のヤマヒョウ

・選考委員特別賞 水澤化学工業(株)水沢工場

②令和6年度環境保全推進賞の募集を行いました。

(6) 共催・後援事業：県などが実施する環境保全関連事業の共催や後援を行いました。

(7) 社会貢献事業

①「緑の募金」への協力を会員企業に呼びかけました。

②金峯山森林整備活動を実施しました。10月8日、参加者26名

③庄内海岸のクリーンアップ活動を開催しました。9月30日、参加者26名

(8) 率先活動事業

カーボンニュートラル等を呼びかけるポスターを配付しました。

VI 環境カウンセラー協議会や会員への情報提供・交流、社会貢献活動、関連する団体等との連携等

1 環境カウンセラー協議会：環境カウンセラー全国連合会(ECU)への加入を継続

2 山形県環境学習支援団体：県への登録を継続

3 会員への情報提供や交流活動

(1) 活動報告会の開催：5月27日通常総会の後に開催

(2) 20周年記念式典と懇親会の開催：3月16日に開催した臨時総会后に実施

・記念講演会 講師 昆虫写真家 高嶋 清明 氏

演題「動画で見て知る昆虫の世界」

・職員による「環境ネットやまがた20年の歩み」(今年度中に記念誌発行予定)

・懇親会

(3) 会報誌の発行：「ENVYニュース」の発行 年2回発行6月27日、3月26日

(4) メール、メールマガジン、郵送等での情報提供：メールマガジン12回配信

4 関連する団体やNPOとの連携等

- (1) やまがた県民自然エネルギー株式会社
株主として株主総会へ参加するとともに、大場事務局長が取締役として参画しました。
- (2) 一般社団法人地球温暖化防止全国ネット(全国地球温暖化防止活動推進センター受託団体)
社員を継続するとともに、社員総会や北海道・東北ブロック意見交換会等へ出席しました。
- (3) EPO東北(環境パートナーシップオフィス東北)：パートナーシップ団体会議に出席。
- (4) 東北地方ESD活動支援センター
ESDネットワーク会議に出席するとともに、地域ESD活動推進拠点の登録を継続
- (5) 山形市市民活動支援センター利用団体連絡協議会
副会長として参画するとともに、山形市内のNPOとの交流を図りました。
・総会 ・理事会 ・市民活動まつり等
- (6) 美しい山形・最上川フォーラム
会員として事業に参加・協力するとともに、大場事務局長が監事として参画しました。
・河川の水質調査 ・水生生物調査 ・クリーンアップ作戦
- (7) 里山ネットワークやまがた：会員・監事として参加・協力しました。

5 インターンシップ等の受入れ

- ・山形大学人文社会科学部授業実習：6月22日、7月4日、7月13日、7月27日、2名

6 行政機関等の委員会や意見交換会へ積極的に参加協力しました。

- ・東北エネルギー・温暖化対策会議：大場事務局長
- ・気候変動適応東北広域協議会：大場事務局長
- ・山形市環境マネジメントシステム外部監査：大場事務局長
- ・山形市地球温暖化対策推進委員会：大場事務局長
- ・東根市環境審議会：大場事務局長
- ・山形市清掃問題審議会：大場事務局長
- ・山形市環境審議会：河合主任
- ・ごみゼロやまがた県民会議：河合主任
- ・山形県土地利用計画部会：河合主任
- ・山形県リサイクル製品認定審査会：金澤主任

7 職員研修

全国地球温暖化防止活動推進センター等が開催した職員等の研修会に積極的に参加しました。

以上

活動計算書

自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月31日

特定非営利活動法人 環境ネットやまがた

(単位：円)

I 経常収益		
1. 受取入会金		
正会員受取入会金	0	
2. 受取会費		
正会員受取会費	150,000	
賛助会員受取会費	420,000	
パートナー会員受取会費	39,000	
3. 受取寄付金		
受取寄付金	0	
4. 受取助成金等		
受取補助金	9,082,506	
5. 事業収益		
ITアクション21事業収益	8,728,760	
受託事業収益	119,107,471	
研修交流事業	118,270	
修了証発行事業	24,600	
6. その他収益		
受取利息	256	
雑収益	45,251	
経常収益計	45,251	137,716,114
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
役員報酬	4,741,926	
給料手当	38,445,589	
賃金	4,289,000	
通勤費	1,779,294	
法定福利費	6,715,195	
福利厚生費	1,262,449	
人件費計	57,233,453	
(2) その他経費		
業務委託費	7,917,096	
諸謝金	5,963,039	
印刷製本費	2,631,040	
会議費	103,907	
旅費交通費	2,278,329	
車両費	143,750	
通信運搬費	1,832,277	
消耗品費	4,388,196	
修繕費	4,820,353	
水道光熱費	19,197,963	
賃借料	16,511,393	
減価償却費	345,541	
保険料	723,664	
諸会費	25,000	
租税公課	396,975	
支払手数料	1,489,634	
支払利息	273,802	
雑費	1,371,621	
その他経費計	70,413,580	
事業費計	127,647,033	

活動計算書

自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月31日

特定非営利活動法人 環境ネットやまがた

(単位：円)

2. 管理費		
(1) 人件費		
給料 手当	49,782	
役員 報酬	58,074	
通 勤 費	1,948	
法定福利費	16,575	
福利厚生費	1,631	
人件費 計	128,010	
(2) その他経費		
印刷製本費	5,430	
会 議 費	8,865	
旅費交通費	10,620	
通信運搬費	53,855	
消耗品 費	130,352	
修 繕 費	1,620	
水道光熱費	2,614	
賃 借 料	4,432	
減価償却費	4,091	
保 險 料	1,034	
諸 会 費	97,000	
租税 公課	5,818,925	
支払手数料	24,700	
管理 諸費	264,000	
支払 利息	3,239	
雑 費	210,141	
その他経費 計	6,640,918	
管理費 計		6,768,928
経常費用 計		134,415,961
当期経常増減額		3,300,153
III 経常外収益		
III 経常外収益 合計		0
IV 経常外費用		
IV 経常外費用 合計		0
税引前当期正味財産増減額		3,300,153
法人税、住民税及び事業税		1,165,338
当期正味財産増減額		2,134,815
前期繰越正味財産額		20,404,415
次期繰越正味財産額		22,539,230

貸借対照表

令和6年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 環境ネットやまがた

(単位：円)

I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	22,101,169		
未収金	13,459,591		
立替金	18,762		
流動資産計			35,579,522
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
土地	31,256,000		
建物	3,994,688		
有形固定資産計	35,250,688		
(2) 投資その他の資産			
投資有価証券	3,200,000		
投資その他の資産計	3,200,000		
固定資産計			38,450,688
資産の部計			74,030,210
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	7,599,953		
未払費用	5,199,439		
短期借入金	6,460,000		
預り金	201,188		
未払法人税等	1,165,300		
未払消費税等	1,725,100		
流動負債計			22,350,980
2. 固定負債			
長期借入金	29,140,000		
固定負債計			29,140,000
負債の部計			51,490,980
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産額	20,404,415		
当期正味財産増減額	2,134,815		
正味財産の部計			22,539,230
負債・正味財産計			74,030,210

財産目録

令和6年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 環境ネットやまがた

(単位：円)

I 資産の部		
1. 流動資産		
現金・預金		
小口 現金	150,463	
普通 預金		
きらやかBK-018746	6,623,906	
きらやかBK-1009101	57,602	
きらやかBK-1018863	84,601	
きらやかBK-2010359	14,571,792	
東北労働金庫	6,958	
山形BK-755982	94,834	
山形BK-569119	7,733	
ゆうちょBK	503,280	
未 収 金		
山形県消費生活・地域安全課県民活動・防災ボランティア支援室	540,000	
山形県環境科学センター	175,391	
山形県エネルギー政策推進課	1,638,000	
山形県環境企画課	2,922,700	
山形市環境課	4,933,500	
(一財)持続性推進機構	3,245,000	
東北地方ESD活動支援センター	5,000	
その他	0	
立 替 金		
3月分給与雇用保険	18,762	
流動資産 計		35,579,522
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
土 地	31,256,000	
建 物	3,994,688	
有形固定資産 計	35,250,688	
(2) 投資その他の資産		
やまがた県民自然エネルギー(株)	3,200,000	
有形固定資産 計	3,200,000	
固定資産 計		38,450,688
資産の部 計		74,030,210
II 負債の部		
1. 流動負債		
未 払 金		
光熱水費	2,019,576	
清掃業務等	735,762	
保守点検料他	3,550,000	
サーバー管理費	353,100	
デスクトップPC他	296,189	
その他	645,326	
未払費用		
職員給与等	3,641,907	
社会保険料 (2.3月分)	1,329,157	
その他	228,375	
前 受 金		
短期借入金		
山形銀行	4,900,000	
日本政策金融公庫 (一年以内返済長期借入額)	1,560,000	
預 り 金	201,188	
未払法人税等	1,165,300	
未払消費税等	1,725,100	
流動負債 計		22,350,980
2. 固定負債		
長期借入金	29,140,000	
固定負債 計		29,140,000
負債の部 計		51,490,980
正味財産		22,539,230

前事業年度の年間役員名簿

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(特定非営利活動法人 環境ネットやまがた)

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事	河合 直樹		R5年4月1日 ～ R6年3月31日	報酬なし
理事	遠藤 弘夫		R5年4月1日 ～ R6年3月31日	報酬なし
理事	伊藤 利博		R5年4月1日 ～ R6年3月31日	R5年6月1日 ～ R年3月31日
理事	大場 健一		R5年4月1日 ～ R6年3月31日	R5年4月1日 ～ R6年3月31日
理事	川合 芳行		R5年4月1日 ～ R6年3月31日	報酬なし
理事	菊地 誠		R5年4月1日 ～ R6年3月31日	報酬なし
監事	佐竹 良廣		R5年4月1日 ～ R6年3月31日	報酬なし
監事	加藤 智一		R5年4月1日 ～ R6年3月15日	報酬なし
監事	田代 信		R6年3月16日 ～ R6年3月31日	報酬なし

以上

前事業年度の社員のうち10人以上の者の名簿

令和 6年 3月31日現在

特定非営利活動法人環境ネットやまがた

氏名	住所又は居所
河合 直樹	
遠藤 弘夫	
伊藤 利博	
大場 健一	
川合 芳行	
菊地 誠	
加藤 智一	
長岡 修一	
茨木 麻衣	
二藤部 真澄	

以上

(備考)